



# 防衛大学校第一期生会

## 臨時会報 (平成27年6月29日)

発行者  
防衛大学校第一期生会  
会長 高橋恒清  
編集者  
二宮隆弘  
山本晃三

### 「靖国神社みたままつり」の

#### 永代献灯について 高橋恒清

「靖国神社みたままつり」の献灯については、5年前、将来構想が提示された際、富田定幸兄から提案があり、以来懸案事項となっておりましたので、今年の総会において皆さんのご意見を聴き、結論を出したいと考えておりました。

しかし、靖国神社は現在、受付を停止しており、今後については検討中とのことであつたので、その検討結果を待つて対応することとし、今年の総会への提案は見合わせました。

その後、靖国神社が「永代献灯制度は本年7月16日受け付け分(締め切り6月20日)をもって終了する」とされたことが判明しましたので、急遽、ご承知のごとく書状により皆さんのご意見を伺いました。

6月10日までに181通の回答があり、賛成158、反対23、未回答50となりました。

この結果に基づき、永代献灯を実施すると決め、6月11日、申し込み手続きを完了致しましたのでご了承ください。

### 慰霊顕彰参拝

#### 阿部順治

一期生全員が傘寿を迎えて、有志で靖国神社昇殿参拝及び市ヶ谷自衛隊殉職隊員慰霊碑を団体参拝した。

5月11日、一期生会総会に先立ち靖国神社参集殿に集合、陸上19名海上1名航空1名の計21名の有志と昭和四十一年一月に飛行訓練事故で殉職した故林正弘一空尉(当時)の遺族(文子夫人)、長女真理子、次男知之)3人の計24名が昇殿参拝した。その後マイクロバスで市ヶ谷に移動して殉職隊員慰霊碑に参拝。遺族3名と航空代表鈴木昭雄君が一同を代表して献花した。

後日、朝雲新聞に「一期生靖国神社参拝」写真付きで全国報道された。また長女の西村真理子様より父正弘が亡くなり五十年、母としても区切りを付けようとしているようです。皆様に宜しくとの礼状が届いた。



阿部順治  
(代表)

高橋 恒清  
(1期生会会長)

西村 真理子 林 文子  
(林正弘 長女) (林正弘 夫人)

## 平成27年度総会等の概略報告

### 事務局長

去る5月11日12:00から、恒例のグランドヒル市ヶ谷において88名の参加を得て開催された。開会后、逝去者7名への黙祷、出欠状況報告の後、高橋会長の挨拶が実施された。

その後、事業報告、会計報告、会計監査報告が為され、山場である総会協議事項が提案された。①同窓会費の会長立替払いに対する期生の対応(別項で報告する) ②監査役の自動指名 ③終活の一案としての防大学生からの論文募集 ④来期の役員重任等である。次いで、靖国神社・慰霊碑参拝の報告が為され、欠席会員の近況報告があり、一期生会のホームページの説明と特別会員の紹介、特に熊本から参加された故林正弘君夫人(令嬢、令息同伴)の挨拶があり、総会を終了した。

総会に引き続き開催された懇親会は、高橋会長の開会宣言、遠来の深野兄の乾杯で開始された。

この時、偶々叙勲関係の会合で来館中の国分良成防大校長が我々の会合を知り、是非ご挨拶をとの事で、突然の登場と云うハッピーングが起こった。

その後2時間にわたる懇親会で、旧交を温め、常川兄の締め乾杯で再会を期しつつお開きとなった。

「国分校長のご挨拶写真」  
(林知之さん(遺族)提供)



## 防大一期生 殉職隊員 顕彰記録の作成の提案 (H27・6・9)

### 阿部順治

1、趣旨 防大卒業60周年を迎えるにあたり、記念事業の一つとして同期4名の殉職隊員の栄誉を称え、追悼の資として顕彰記録集を作成する。

2、作成者 一期生顕彰記録作成委員会 (会長1期生会会長)

3、作成時期 完成時期H29・3・9  
中間報告H28・5・11

4、構成(案)

追悼の言葉 歴代一期生会長  
顕彰記録 各故人別に記載  
会員メモリアルメッセージ

5、製本、部数、配付  
委員会検討

(参考案 一期生会会報36号又は37号記念誌 別冊とする)

6、経費 委員会検討

事務局長からの回答

H27・6・9の阿部兄から会長あての提案に対し、事務局から、来年の総会で、会員に紹介すると回答して、了解を得た。

## 入校式へのご案内 (HCD2)

### 事務局長

会報35号でもお知らせしたが国分校長の強い肝いりで、入校式へのOB招待が具現化しつつある。学校側は、会場が狭隘であるので、参加者数の確認を第一義に考えている。

この平成27年度の入校式には、1期から4期まで、それぞれ5人程度が招待され、参観してきてた。

1期生会としては、年末か年明け早々に、臨時会報等の手段で、参加の意向を調査する予定である。参加を希望する向きは、宜しくご連絡ありたい。

これを同窓会に報告して、出席希望者には、改めて学校側から招待状が送付される手順となっている。

とにかく学校側は、席を確保しようとして努力してくれているわけだから、これを機会に夫人の介助を受けながら参列するのも一興かと考える。

## 代議員会の結果 高山雅司

平成27年3月28日 防大

同窓会代議員会は明治記念会で行われ高橋会長、大東、高山の3名が出席した。

会長は永岩(空15)から折木(陸16)に交代した。

永岩会長から國分中学校長の世界一の士官学校を目指す高みプロジェクトで、学生間指導を高め、グローバルな専門家を養成する方針に同窓会として様々な支援を行っている。

会員相互交流のための機関誌「小原台便り」は来年から冊子としては発行されず、ホームページ上での閲覧になる。ホームページは充実を図る。ホームページのID及びPWを知りたい方は同窓会本部に問い合わせられたい。

会務運営基盤の充実を図る。同窓会は同窓会名簿を維持すると同時に期生会名簿の作成を支援する。将来1期生会名簿の維持をお願いすることになる。終身会費の納入促進について、延滞金が多すぎ

るおかしいのではないかとの質問があり、同窓会本部で検討することになった。ちなみに1期生は未納者19名であったが、高橋会長が自費で一括支払い、1期生は総員完納となった。1期生完納のことが紹介された。

収支は年間2千3百万円規模で、財産は約3億円である。永岩会長のもと同窓会の活動は活発でよくやったとの印象を受けた。

## 私の健康法

宮中正壽

私は「電位治療器 RS-14001」で、テレビを観ながら午前中1時間、午後1時間治療をしています。その効果は、①飛蚊症が治癒 ②耳鳴りがなくなったこと ③基礎体温が35.0度から36.0度に上昇し免疫力が向上 ④不眠症から解放され睡眠薬が不要になったこと ⑤腰部脊柱管狭窄症(二、三百メートル歩くと足が痺れて痛くなるが腰かけて1〜2分休むと痛みが無くなる)で苦しんでいましたが、約1km程度休みなし

で散歩が可能 ⑥腰痛が治癒など、今のところかなりの効果を上げております。

「電位治療器 RS-14001」は、2700V〜14000Vの電子を通電シートを通して全身に送り治療するそうです。

私は宣伝会場に約3ヶ月通い、合計百時間無料の治療を受け効果を確認し、特に脳梗塞の方が20時間の治療で左手が動くようになった、リュウマチが良くなった、白内障が治癒した、花粉症が治った、慢性便秘がなくなったなどの多くの実例を目撃し、購入を決意しました。厚生労働省から「頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘」に効果ありと認定された家庭用医療器で、2年前から販売し血液の汚れをとり血流をよくする画期的な医療器のようです。あと何年生きられるか分りませんが、享年年齢と健康年齢が一致するピンピンコロリが最大の願望で、子供達に迷惑をかけずに往生できれば84万円は安い出費と思っております。

## パソコン勉強会に参加して

高比康之

6月11日1期生会のパソコン勉強会に参加しました。場所は、同窓会本部、先生(世話人)は、山本兄で、生徒は、宮本兄と私の計3人でした。

私は、パソコン歴は長いのですが、その技量は、我流、その場しのぎのうえ知ったかぶりのお粗末なもので、何とかしたいと、思い続けてきました。今回、先生が山本君と知り、技量は折り紙つきだし、彼の前なら恥をさらしても今さらのこと、飛びついたわけです。期待にたがわず私にとって、有益な時間でした。1100〜1500の予定を、終了1645まで先生を引っ張りました。今後勉強会は無理かもしれませんが、山本先生を利用しない手はありません。彼は、面倒がらずに教えてくれる。電話やメールで、彼に教えてもらおう!!! (当日、日程が合わず不参加の方も有。他に希望者あれば再実施します。希望者は連絡して下さい 山本)

## 同窓会費の会長立替払いに対する 期生会の対応について

### 事務局長

我が一期生の防大同窓会費未納入者は同窓会誌「小原台」によれば十九名となっていた。

未納の場合、同窓会費一万二百円に加え、延滞金五万七千円が加算され、六万七千二百円となり、十九名分は、百二十七万六千八百円となる。

延滞金の多寡については、議論のあるところで、同窓会本部での検討が期待されているが、結論が早急に出るとは思えない。

高橋会長は、一期生として会費未納があることは、問題だとし、会長として座視できないとして、私費で全額を納入された。

この処置に対して、各人から、高橋会長に、是非論が寄せられていくが、今回、事務局長として、この是非を論じるのではなく、彼個人に負担を強いられることはなく、と一期生としての対応を総会に諮った次第である。

役員会で検討した案は、①彼個人の行為だからそのままにしておく。②一期生会として未納入者に

納入するよう勧告する。③高橋会長に期生会から支払、債権は会が受け継ぐ。(募金の案もあるが実行に難があるとして取り下げ。)

総会での説明に、中島兄から役員一任の発言を頂き、更に木原兄が中央部にひよっこりと立進み、しつかり考えようと檄を飛ばされたので、協議に熱が入った。

役員会としての提案は、③で、高橋会長一人に負担させるべきものではなく、期生会積立から支出させて頂きたいと説明し、これに反対無く、かつ100名の欠席者からの委任も頂いていることから、協議は成立したものととして、高橋会長への支払い、未納者への勧告を行う予定である。唯、未納者19名中、住所が判っているものは6名、居所不明6名、死亡5名、国外居住2名となっており、そのうち国内住所判明者6名への勧告で全員納付と仮定しても、30%

の回収率としかならないことをご理解いただく必要がある。

### 終活と会の財政 事務局長

終活についての議論が盛んだ。

我々の常としてあまりお金のこと、に気を配る向きは少ない様だが、ちよつと財務状況を見て頂きたい。

年度末保有金額 11,533,155 円  
靖国永久献灯 2,000,000 円  
同窓会費立替分 1,276,800 円  
残額 8,256,355 円

同期生死去時の手続きが定められているが、供花15000円、香典20000円、弔電は台紙500円程度とあり電報代込みで、見込額1160円となり計36160円となる。これに現存者数231を乗ずると、8,352,960円となる。

保有金額と将来支出金額の差は、96,605円の赤字となる。

対応策として、会費増、香典減額等があるだろうが、来年の総会で考えてもらうことになる。

### 来年の総会案内

28年5月11日水 1200~1500

市ヶ谷グランドヒル

仮押さえをしてあります。

### 原稿募集

来年3月発行予定の36号への、寄稿をお待ちします。締め切りは、来28年の1月末と予定する。

### 編集後記

今回も、会員諸兄にお知らせしなければならぬことが沢山あった。総会の状況、靖国永久献灯、同窓会費の立替支払、終活への提言等々である。

最近、知人の転倒頭部強打死亡、裏庭を流れる川に滑落水死等の悲報を聞く。足元にご注意の上ご自愛のほどを。

### 事務局長

平成27年度役員名簿	
会長	高橋 恒清
事務局長	二宮 隆弘
陸担当	大東 信祐
海担当	高山 雅司
空担当	田中 憲明
総務担当	堀内 強定
総務IT補佐	山本 晃三
IT担当	菰田康雄,伊藤巖